

兼業（非常勤医師、非常勤講師の場合）

太枠内のみ記入願います。

※ 兼業先法人の所在地と異なる所在地の場合のみ記入してください。

※ 回数、総時間等、具体的に詳しく記入してください。

※ 貴法人のHPがない場合は記入不要です。

※ 貴法人の文書番号を記入願います。（文書番号がない場合は記入不要です。）

別紙第1

兼業依頼状（兼業許可申請書・許可書）

<p>東 北 大 学 総 長 殿</p> <p>貴学下記職員に兼業を依頼したいので御同意くださるようお願いいたします。</p> <p>団体名：〇〇〇〇病院</p> <p>代表者： 病院長 〇 〇 〇 〇</p>	<p>文書番号：〇〇〇〇第××××号 令和2年3月1日</p> <p>兼業先法人の所在地：〒〇〇〇-〇〇〇〇 宮城県〇〇市〇〇町〇-〇-〇</p> <p>担当部署、担当者、連絡先電話番号：総務部総務課 〇〇 〇〇</p> <p style="text-align:right">022-〇〇〇-〇〇〇〇</p>
<p>貴法人HPアドレス：http://www.tohoku.ac.jp/japanese/index.html</p>	<p>兼業（勤務）先所在地：〒</p>
<p>事業内容：</p> <p>※ 事業内容の記入は必要ありません。</p>	<p>勤務態様 ■ 毎 週 金曜日 13時00分～17時00分</p> <p>□ (年・月・期間内・週)につき _____ 回</p> <p>□ その他 (_____)</p> <p>1回あたり _____ 4 _____ 時間</p>
<p>兼業従事者 氏名：青葉 一郎 職名：助教</p> <p>所属：〇〇〇〇〇内科</p>	<p>兼業予定期間： 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで</p> <p>※ 遡及して許可をすることはできません。</p>
<p>役職名：非常勤医師</p> <p>職務内容：外来及び入院患者にかかる診療（内科）を行う。</p> <p>※ いずれも誰を対象に行うのか、それと非常勤医師であれば「診療科目」、非常勤講師であれば「授業科目」、研修講師であれば「講義テーマ」を必ず記入してください。</p>	<p>報酬：□ 無 ■ 有 1 (月・日・回・時間)につき 20,000円 (税込)</p> <p>その他 (_____)</p> <p>旅費：□ 無 ■ 有 (備考： _____)</p>
<p>当該兼業依頼状について開示請求があった場合、開示して差し支えのあるものについてチェックしてください。： □団体名（代表者名・事業内容を含む） ■役職名 ■職務内容</p>	

※ 「[独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律](#)」第3条に基づき法人文書の開示を請求された場合に、同法第5条に基づき本学に法人文書の開示義務が生じます。しかし、常に全てを開示しなくてはならないのではなく、同法第5条各号に掲げられた情報であればその部分について開示義務を免れ、同法第6条に基づき部分開示しなければいけません。今後、本学に当該兼業に関する法人文書の開示請求があった場合に「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」第5条各号に該当するもので開示することに差し支えのあるものがあれば、その項目にチェックしてください。